

写 真 部

長生高校写真部は、撮影会や講評会などの全体活動をとおし、長高祭や高等学校総合文化祭での作品発表及びコンテストの応募を目標に、作品づくりに励んでいます。

千葉県高等学校総合文化祭 第50回合同写真展出展 2017.9

高等学校文化連盟主催の合同写真展に出展し、6名が入選しました。

| | | |
|----|------------|-----------|
| 入選 | 「いくよーっ！」 | 2年 石井 美彩妃 |
| 入選 | 「発射3秒前！」 | 2年 石橋 沙希 |
| 入選 | 「雷の日」 | 2年 川口 彩織 |
| 入選 | 「もう戻れない日々」 | 2年 児玉 爽花 |
| 入選 | 「大漁へ…！」 | 1年 石橋 未雪 |



展示作業



参加生徒全員で記念撮影



部長による講演会後の生徒代表謝辞

関東地区高等学校写真展の千葉県代表に決定 2017.11

2018年2月に埼玉県で行われる関東地区高等学校写真展の千葉県代表に、長生高校の作品が2点選ばれました。



「もう1回」金坂 奈桜（2年）



「大漁へ…！」石橋 未雪（1年）

全国高等学校総合文化祭の千葉県代表に決定 2017.11

2018年8月に長野県で行われる全国高等学校総合文化祭写真部門の千葉県代表に、長生高校の作品が3点選ばれました。



「勝負」斎藤 夏音（1年）



「いたずらの予感」石橋 沙希（2年）



「雷の日」川口 彩織（2年）

写 真 部

長生高校写真部は、撮影会や講評会などの全体活動をとおし、長高祭や高等学校総合文化祭での作品発表及びコンテストの応募を目標に、作品づくりに励んでいます。

長高祭（文化祭）を実施 2017.7

長生高校の文化祭である長高祭が実施されました。7月8日（土）に一般公開が行われましたが、多くの来場者に写真部の展示をご覧いただきました。



写真部員による作品の解説



多くの来場者にご覧いただきました。



作品を前に記念撮影

第41回全国高等学校総合文化祭出展 2017.7~8

高等学校文化連盟主催の全国高等学校総合文化祭に、千葉県代表10名の中に選ばれ参加しました。全国から集まった選りすぐりの作品を鑑賞しながら様々な行事に参加し、交流と研鑽を行いました。

奨励賞 「Look Up!」 小原 碧 (3年)

文化連盟賞 「純真」 池田 美優 (3年)

文化連盟賞 「夕日影」 石橋 沙希 (2年)

奨励賞 「青春開幕！」 徳満 英恵 (3年)

文化連盟賞 「海の職人」 西山 葵 (2年)

文化連盟賞 「憂鬱」 中村 千春 (2年)



会場前で記念撮影



長生高校の作品が一堂に展示されています。



松島での撮影会では、モデルを使ったポートレート撮影を行うとともに、絶景を堪能しました。



街では七夕飾りもみられました。



本校生徒の作品が特に優秀と認められ、表彰されました。



写 真 部

長生高校写真部は、撮影会や講評会などの全体活動をとおし、長高祭や高等学校総合文化祭での作品発表及びコンテストの応募を目標に、作品づくりに励んでいます。

鵜原理想郷で新入生歓迎の撮影会を実施 2017.4

今年度は4人の1年生が入部しました。新入部員を歓迎する撮影会を、4月22日に勝浦市の鵜原理想郷で実施しました。撮影会を通じて、新入部員の緊張も多少ほぐれたようです。

また、この日に撮影した作品を用いて、後日講評会を実施しました。



漁港で撮影



丘の上でポートレート撮影



変わったモデルも登場？



昼食時の会話でさらに親交を深めました



浜辺で「ハイ、チーズ」



後日行われた講評会

校内でポートレート撮影会を実施 2017.5

定期考査の最終日に当たる5月26日の午後に、校内の教室でポートレート撮影会を実施しました。効率よく撮影ができるように、写真集やテキストなどを参考に、どのようなポーズで撮るのか班ごとに計画を立てました。逆光での露出補正などに苦労しているようでしたが、皆納得のできる作品を撮影できました。



班ごとに撮影の事前計画



キャッチライトを意識しながら撮影



撮影を終えた別の班がいつの間にか合流



作 例

写 真 部

長生高校写真部は、撮影会や講評会などの全体活動をとおし、長高祭や高等学校総合文化祭での作品発表及びコンテストの応募を目標に、作品づくりに励んでいます。

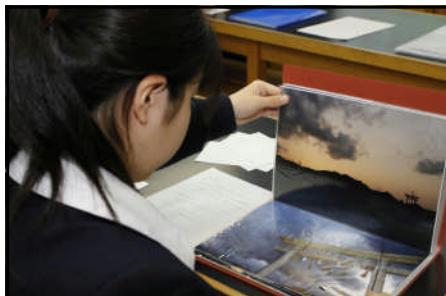
フォトブックの作成と講評会を実施 2017.2

この1年間で部員各自が撮影した写真の集大成として、フォトブックを作成しました。たくさんの写真を見返しながらテーマを決め、そして、編集へと作業を進めていきました。フォトショップを駆使してページの編集を行ったり、台紙にイラストやメッセージを書き添えたりと様々な工夫を凝らした多くの力作が完成しました。

その後の講評会では、気に入った作品への投票も行いました。



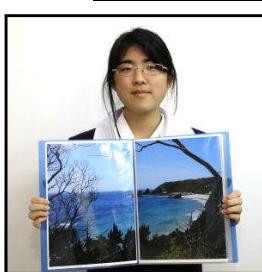
完成した作品を閲覧



お互いの作品にコメントを記入

人気投票の結果

1位 横尾 縠 (2年)



テーマ：水詠

作者より：自分の気に入った、水辺の写真を集めて作品にしました。

部員講評：水の青さがすごくきれいに撮れていてびっくりしました。構成もしっかりしていて、すごいと思いました。
とにかくきれいです。最初と最後のページが見開きで1枚なのが、ナイスアイデアだと思いました。
きれいな海の写真があって、どこなのか気になりました。風景だけでなく、友達の青春ぽい感じの写真も含まれていていいなと思いました。

2位 徳満 英恵 (2年)



テーマ：Enjoy school life !

作者より：写真部は学校生活や行事の写真を撮る機会が多かったので、高校生活を楽しむ生徒たちの姿を1冊にまとめようと思いました。

部員講評：卒業アルバムみたいに、楽しい感じの写真集だと思いました。
1ページにフォトショップで5枚程度も写真を入れるのは、大変そうですが、すごいなと思いました。
行事毎に様々な表情の写真がしっかりとまとまっていて、すごくいいと思いました。
写真から様々な気持ちが伝わってきて、すごいフォトブックだと思いました。

3位 中村 千春 (1年)



テーマ：My favorite

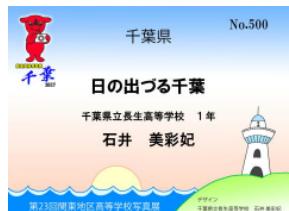
作者より：自分の好きな場面を、春夏秋冬で集めました。季節毎に飼い犬の写真を入れ、可愛いスクラップブックをイメージして作りました。

部員講評：マスキングテープや落書きで可愛く作られていていいと思いました。
次のページをめくるのがワクワクするアルバムです!!センスすごいと思いました!!!
おしゃれデコレーションも可愛く、とっても見やすいと思いました。
現代の女子高生感が出ていておもしろいです。

写 真 部

長生高校写真部は、撮影会や講評会などの全体活動をとおし、長高祭や高等学校総合文化祭での作品発表及びコンテストの応募を目標に、作品づくりに励んでいます。

第23回関東地区高等学校写真展を開催 2017.1 ~ 2



関東地区高等学校写真展が、千葉県立美術館で開催されました。残念ながら本校からの出展はありませんでしたが、生徒実行委員会としてイメージマークやキャプションの作成をはじめとした準備、そして大会の運営に携わるという貴重な体験をすることができました。



諸行事会場での案内



諸行事会場での受付



生徒実行委員長による受賞者発表



併設された千葉県展での本校出展作品を日大芸術学部の田中先生から講評いただく

全員で記念撮影

第42回千葉県民写真展に応募 2017.2

全日本写真連盟千葉県本部・朝日新聞社主催の千葉県民写真展に応募し、入賞しました。



優秀賞「青 春」兒玉爽花（1年）



優秀賞「水を制す」徳満英恵（2年）



特選「天使の微笑み」石橋沙希（1年）

千葉県本部委員長賞 「天高く」

- 秀 作 「飛べてる？」
- 秀 作 「空を飛びたい少女」
- 秀 作 「美味しい♪」
- 秀 作 「愛あふれる笑顔」
- 秀 作 「染まる空を感じて」
- 秀 作 「星、夜空にかける」

横尾 紘 2年

- 中村 千春 1年
- 鶴島 もな 1年
- 川口 彩織 1年
- 池田 美優 2年
- 西山 葵 1年
- 石井美彩妃 1年

写 真 部

長生高校写真部は、撮影会や講評会などの全体活動をとおし、長高祭や高等学校総合文化祭での作品発表及びコンテストの応募を目標に、作品づくりに励んでいます。

茂原公園で撮影会を実施 2016.12

定期考查の最終日に当たる12月6日の午後に、茂原公園及びその道中で撮影会を実施しました。

小春日和の穏やかな散策を楽しむことができました。



班毎に分かれてポートレート撮影



公園で見つけた可愛い犬に部員が殺到

作品の講評会を実施 2016.12

先日の撮影会で撮った写真の中から部員各自が1枚選び、それを作品として部内発表しました。また、部員どうしてその作品に対する講評を行いました。



撮影した写真の中からセレクト印刷



仲間の作品に対するコメントを記入



左：プロフィール 右下：コメント

第23回関東地区高等学校写真展出展予定作品の人気投票 2017.1

毎年冬に行われている関東地区高等学校写真展ですが、今年度は千葉県立美術館で開催されます。実行委員会が設置された本校に、各都県の出展作品のデータが集まつたので、部員による人気投票を行いました。集計した結果を2年生部員が考察したところ、部員の好みがはっきりとわかる興味深いものとなりました。



出展される作品の確認



気に入った作品を投票用紙に記入



集計作業 本番の審査との違いは？